



6 安全な水とトイレを世界中に



目標6

安全な水とトイレを世界中に

目標内容は、「すべての人に水と衛生へのアクセスと持続可能な管理を確保する」です。

世界の現状

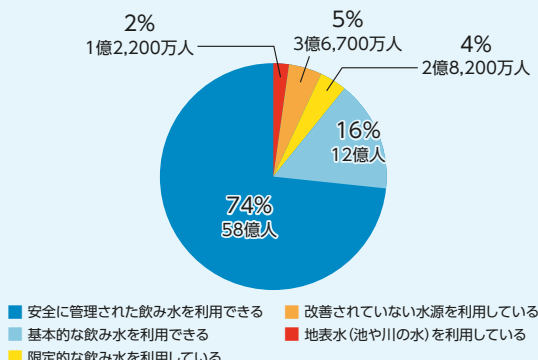
「水の調達が世界の問題になっている」というと、日本に住んでいる皆さんには実感がわかないかもしれません。

世界には、水道で運ばれる安全な飲み水を使えない人が約20億人もいます。また、きれいに処理されていない水を飲んで下痢や病気になり、命を落とす子どもも少なくありません。不衛生なトイレや汚れた水は、感染症の原因にも大きく関係しています。

水は生活だけでなく、農業や工業製品に不可欠です。このままの人口増加、経済成長が続けば、世界は深刻な水不足に陥るだけでなく、使用後も適切に処理しないことで、さまざまな二次被害をもたらします。

さらに、水の問題は貧困や教育の問題にも直結します。特に途上国では、水源までの道のりを何時間もかけて子どもが歩いているため、教育の機会が奪われていることなどが問題になっています。

世界には水にアクセスできない人が多数いる 世界の人々の、飲み水へのアクセス状況 (2020年時点)

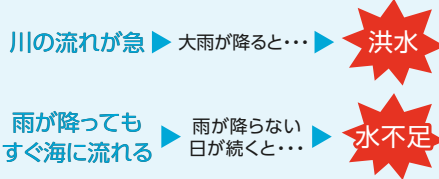


日本の現状

日本は山地が多く、急峻な河川が多いため、渇水(水不足)や、洪水といった問題が発生しています。また、下水処理も100%行き届いていないわけではないので、水の問題は決して無関係な問題ではありません。

水は、人間が生きていく上で不可欠なものであるため、効果ある対策が求められています。

日本の河川は、流れが急で洪水や水不足が発生しやすい



(出所:日本下水道協会ウェブサイト)

恩納村の上下水道の取り組み

安全な水の供給(上水道)は整備できていますが、恩納村は生活排水の処理(下水道)は今も整備中です。そこで「恩納村下水道事業経営戦略プラン」を定め、下水道を利用できる人口を増やそうとしています。

整備済みの地域

喜瀬武原区、太田区、恩納区、南恩納区、谷茶区、山田区、真栄田区、塩屋区、宇加地区

整備中の地域

名嘉真区、安富祖区、瀬良垣区

今後整備する地域

富着区、前兼久区、仲泊区

*今後整備する地域については、令和8年度以降から事業開始予定となっております。(出所:恩納村 下水道事業 経営戦略プラン)

私たちにできる事! ・油を流さないで、新聞などで拭いて吸収させてから燃えるゴミに捨てましょう。
・定期的に浄化槽の清掃、グリストラップの清掃を心がけましょう。

油は管の中で固まり、下水処理の整備されていない地域だとそのまま海に流れてしまうので、ご協力よろしくお願いします!



お問い合わせ:恩納村SDGs推進事務局(企画課内) ☎966-1201 ✉sunna.sdgs@gmail.com



恩納村のSDGs
取組情報